

美瑛高校だより

2022年10月24日

北海道美瑛高等学校

<https://www.biei.hokkaido-c.ed.jp>



年度の折り返し

校長 谷 尊 仁

今年度も、「新型コロナウイルス」の感染拡大防止により、行事の実施においても3年前と同じ規模で実施することが出来ませんでした。規模を縮小した中で、なんとか「美高祭（学校祭）」「体育祭」を3年ぶりに開催しましたが、生徒達も物足りなさを感じたのではないかと思います。

「できることを、できる限り」の思いで、時程や内容を変更しながら何とかここまでやってきました。

10月に入り再び「新型コロナウイルス」の感染が拡大してきており、この後の教育活動が計画通りにいかない可能性も有りますので、今から対応策を考えながら、「最大限」の教育活動を行っていく所存です。

今年度は、高等学校の新学習指導要領の元年であります。4月から新学習指導要領の内容に沿った教育活動を実践すべく教職員一丸となって努力して参りました。半期を終了し、まだまだ試行錯誤の状況ではありますが、生徒一人一人の成長を見据えながら、将来の夢の実現に向けた教育活動を実践して行くためには、学校だけでは限界があります。保護者等の皆さまや地域の方々にご協力をいただきながら、地域・保護者等・学校が連携した「三位一体」の教育活動が不可欠だと思っております。

新学習指導要領では、子供たちに「生きる力」を培うことを主眼として、そのための手段として「主体的・対話的な深い学び」の実践が求められています。「知識」を活用し、生徒自身を取り巻く環境に対して「何をどう考え、どう行動することが必要（最適）なのか」を正しく判断できる力を身に付けることが出来る指導が求められています。

幼稚園、小学校、中学校、高校までは、発達段階に応じて「学校」という保護された環境の中で生活してしてきましたが、高校を卒業した子供たちは、今までよりも過酷な「現実社会」に身を置くことになります。年齢や生活環境、価値観が自分とは異なる人たちと人間関係を保ちながら、自分にとって

よりよい生活を送っていくのか、ということを考えて行動しなくてはなりません。

経済産業省が2006年にこれからの社会生活に必要な力として、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力（12の能力要素）から構成され、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」としての「社会人基礎力」として提唱します。

また、文部科学省の「GIGAスクール構想」は、AI技術などが私たちの生活に大きな影響を与えるSociety5.0時代を迎えつつある現在、子供たちに「社会で生きるための力」を高校を卒業するまでの間で、発達段階に応じて可能な限り身に付けさせることを目的としています。

今年度、本校では「社会で生きる力」を培うことを「スクールミッション」として定義し、この半期の間もその実現に向けて教職員が一丸となって取り組んでおりますが、まだまだ課題が山積しております。

人は常にフォーマル（仕事）、プライベート（私生活）に関わらず「壁」に遭遇すると思います。一人一人の生徒が、実社会に出た時にぶつかる「壁」の高さを少しでも低く感じられような、最適な方法を試行錯誤しながら「壁」を乗り越える力を身に付けられるように、今年度の後半戦に向けて尽力して参ります。今後とも保護者等や地域の皆さまのご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いします。

今後の主な予定

- 11月9日（水） 定時退勤日
- 16日（水）～18日（金） 後期中間考査
- 16日（水） 定時退勤日
- 29日（火） 成績会議（生徒完全下校）
- 30日（水） 「お仕事スタートアップ」ガイダンス（1・2学年）

学校での一コマ

体育祭

球技を中心として実施しました。各学年とも一丸となって取り組んでいました。



収穫体験

地域と連携した活動を行いました。



ボランティア

高齢者福祉施設や道路のゴミ拾いなどに取り組んでいます。



進路実現に向けて

就職試験が先月に解禁となり、入社試験を経て内定の報告が入ってきています。また、進学においても、AO入試の結果が届いているところです。これからも進路活動は続くので、健闘を期待します。

また、1・2学年の生徒は、「まだ時間がある」わけではありません。面接でよく聞かれる「高校生活で何を頑張りましたか」の問いに、自信を持って回答できるよう、今からでも部活や資格取得等に力を入れてください。時間はあるようではありません。

令和4年度3学年進路希望状況（10月20日現在）

※()内は内定者数

	国公立 大学	私立 大学	短期 大学	看護 学校	専門 学校	民間 就職	公務員	その他	合計
男子	0	2	0	0	4	6(4)	0	0	12(4)
女子	0	0	2	1	6(2)	8(4)	1	0	18(6)
計	0	2	2	1	10(2)	14(8)	1	0	30(10)

1日防災学校

災害時にどう考え、どう行動するかを学びました。

